

JAしまねびより

2021

3

March
Vol.60

特集 島根の美味しいお肉が
できるまで



島根の
いいもの再発見!!

崎みかん

[海士町]

詳細は6ページへ



JALしまね 西いわみ地区本部版

topics 1

VRによる事故を体験 農作業安全研修会開催

益田市農業再生協議会は、2月15日に益田市の市民学習センターで、16日にJAしまね西いわみ地区本部匹見支店で農作業安全研修会を開催し、2日間で18人が参加しました。

研修会では、JA共済連島根から講師を招き、参加者らは高齢者や機械操作による労災事故が増加している現状を聞いた後、仮想現実（バーチャルリアリティー＝VR）を使って事故を疑似体験しました。トラクターでの転倒事故や、スピードスプレイヤの挟まれ事故、刈払機による接触事故など、農作業による死亡事故防止に向け安全な農作業方法を確認しました。

参加者は「大変勉強になった。このような事故がないよう、対策を考えたい」と話しました。



バーチャルリアリティーを使用して、事故を疑似体験する参加者



topics 2

出前授業で豆腐づくり

JAしまね斐川女性部5人と、小学校で大豆の栽培を指導している中間敦司さんは2月5日、出雲市立出東小学校で食農教育出前授業を開き、同校の4年生に豆腐作りを指導しました。

児童らは、部員や中間さんの指導で、一晩水につけた大豆をミキサーにかけるなどの作業を行い、豆腐を完成させました。

出来上がった豆腐を試食した児童は「初めて作ったけど、おいしくできて良かった。また作ってみたい」と話しました。

児童らは、6月上旬の種まきから大豆栽培を体験。11月中旬に約20kg収穫した大豆の一部で、豆腐作りを行いました。今回の豆腐作りで余った大豆は、今後味噌作りに活用される予定です。

伊藤範子部員は、「最後の豆腐の姿を見るまでドキドキで、子どもたちと同じ気持ちになった。この活動は20年続けており、児童にはこれからも食と農の大切さを伝えていきたい」と話しました。



topics 3

楽しいフレミズ活動を紹介

JAしまね女性部フレッシュミズ部会は2月13日、活動の楽しさを多くの人に紹介しようと、くにびき地区本部教育文化センターSanSun館で、『家の光』の記事を活用した「アイスクリーム作り」に挑戦する様子を動画撮影しました。

同部会の今年度の活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により自粛が続いていましたが、何かできる事はないかと考え、コロナ禍でも楽しんで見てもらおうと動画撮影を実施。当日は役員6名が終始会話を弾ませながら、子どもと一緒に家庭で簡単に作ることができるアイスクリームを県産食材を使って完成させました。

動画では2019年度から20年度の2年間で、楽しかった活動や印象に残った活動も紹介。同JAのHPにアップしています。

藤井泰余部会長は「いつも賑やかで楽しいフレミズ活動の様子が伝われば嬉しい」と話しました。



動画は、こちらからもご覧いただけます。



信用手数料変更のお知らせ

いつもJAしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

令和3年4月1日(木)から、**手数料を変更**させていただきます。

当JAでは今後とも、組合員・地域利用者の皆さまにご満足いただき信頼される地域金融機関として、サービスの充実を図ってまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

変更内容

◆為替手数料（1件あたり／消費税含む）

種類	お支払方法	振込金額	当JAあて		系統金融機関あて		他行あて	
			同一店舗内あて	他店舗あて	県内	県外		
振込手数料	JA・JFキャッシュカードによる振込	5万円未満	無料		110円		440円	
		5万円以上	無料		330円		660円	
		JA・JF以外のキャッシュカードによる振込	5万円未満	220円		330円		660円
		5万円以上	440円		550円		880円	
	現金	5万円未満	無料		220円		550円	
		5万円以上	無料		440円		770円	
窓口(電信・文書)	貯金口座からの振替	5万円未満	110円		330円		550円	
		5万円以上	330円		550円		770円	
	現金	5万円未満	330円		550円		770円	
		5万円以上	550円		770円		990円	

振込手数料のうち窓口における当JA同一店舗内あて振込手数料を変更いたします。

手数料については、店頭もしくは、JAしまねホームページ掲載の「**信用手数料一覧**」でもご確認いただけます。

水田園芸にチャレンジ!

(注意) ここで紹介する助成制度は、国・県等の令和3年度予算要求を基に作成したものであり、予算編成の過程で変更となることがあります。

島根県では、**キャベツ、タマネギ、ブロッコリー、白ネギ、アスパラガス、ミニトマト**の作付けを推進しています。新規作付・規模拡大に取り組まれる際の助成制度、県の支援を紹介します

① 産地交付金(県枠メニュー)

令和3年度支援単価(案)

水田園芸6品目について、露地品目は概ね20a以上、施設品目は概ね5a以上作付けする農業者を支援します

	県標準単価 (10aあたり)	留意事項
作付支援(基本)	5万円	
契約取引加算	3万円	作付前に農業者と販売先で取引価格を取り決めているものに限る
作付拡大加算	7万円	排水対策が必須

一部の地域農業再生協議会では、上記の支援単価と異なる場合がありますので、詳細は、お住まいの市町村の地域農業再生協議会にお問い合わせください。

② 水田園芸拠点づくり事業(抜粋)

小規模でも新たに水田園芸にチャレンジする人を支援

対象者	新たに県推進の水田園芸6品目に取り組む農業者等
要件	新たに露地品目で概ね10a以上施設品目で概ね2a以上作付同一地区のグループで露地品目概ね1ha以上、施設品目概ね20a以上作付
内容	栽培実証に係る、 排水対策(必須) 、種苗、肥料、農薬剤、資材、機械等のレンタルの経費を補助
補助率	1/2以内(補助上限:露地品目は15万円/10a、施設品目は25万円/10a)

③ 実証用無償レンタル機械

現地実証で使用できる農業機械(農業技術センター所有)

- ① 乗用半自動野菜移植機(キャベツ、ブロッコリー対応可)
- ② 畝立て成形機(マルチ対応)
※トラクターは除く。クボタ取付ヒッチが必要
- ③ サンソー(畝立て同時施肥)
※トラクターは除く。施肥機マウントが必要
- ④ パラソイラー(排水対策用機械)
※けん引用トラクターは除く
- ⑤ サブソイラー(排水対策用機械)
※けん引用トラクターは除く

【機械の使用にあたっては様々なきまりがありますので事前にお問い合わせの上、ご確認ください】

問い合わせ先

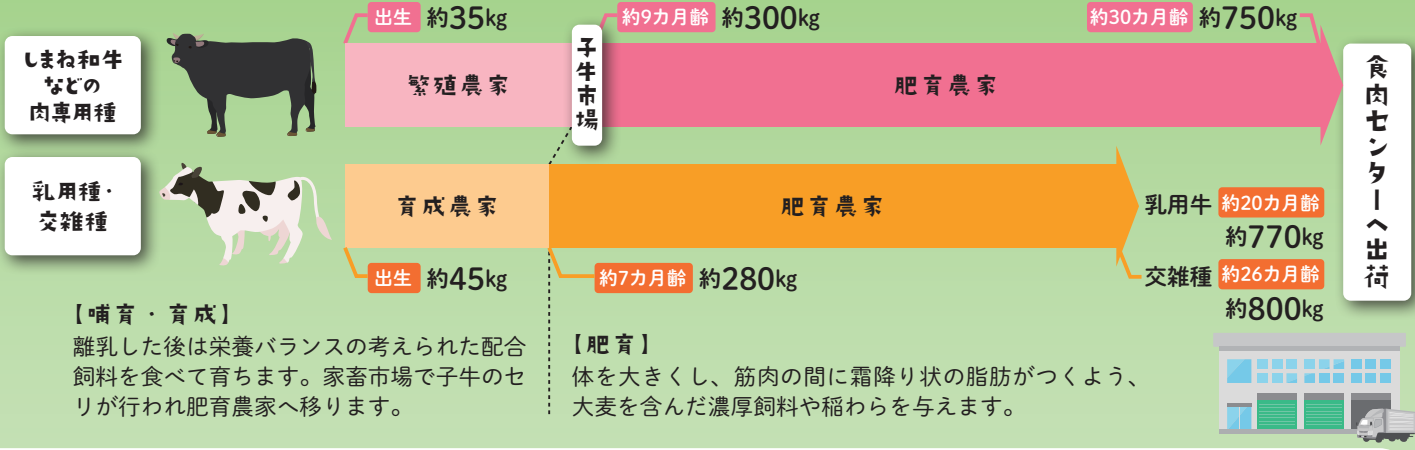
島根県 産地支援課 水田園芸G TEL: 0852-22-5626

おいしいお肉ができるまで

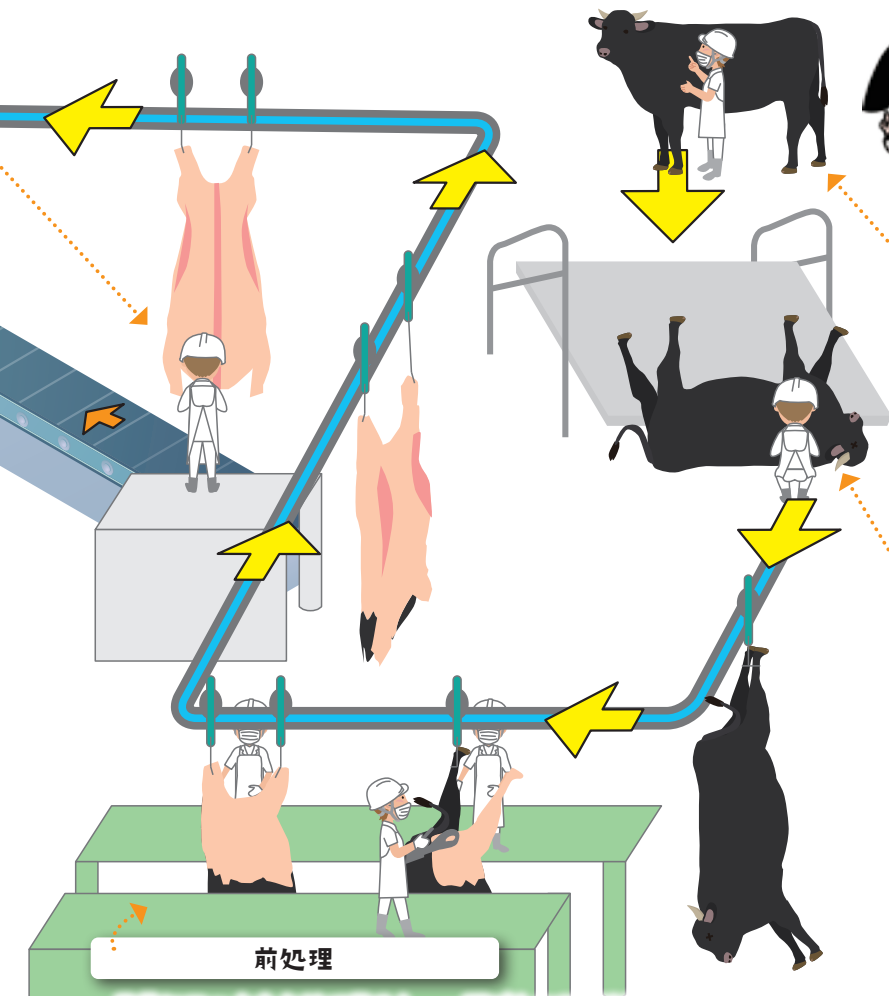


私たちが普段食べているお肉は、生きた牛や豚などの家畜です。それらがどうやってお肉になっていくのか？今回は大切に育てられた牛が、おいしいお肉になるまでをご紹介します。

しまね和牛などの肉専用種は繁殖農家で生まれた後、子牛市場等から肥育農家へ導入され、長い期間をかけ肥育されます。乳用種と交雑種は基本的に酪農家で生まれ、育成農家、肥育農家に移動した後、出荷されます。



つくるために、徹底した衛生管理や検査を行っています。
に「と畜」「部分肉加工」のプロセスを依頼し、店頭で見かけるお肉にします。



生産・肥育農家

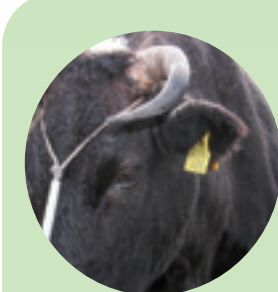
法律で定められた飼養管理基準に基づいた衛生管理・安全管理が行われることにより病気を予防し、健康な家畜が出荷されます。

獣医師による「と畜検査」
① 生体検査

島根県食肉衛生検査所のと畜検査員が、生きた状態で家畜の健康状態を一頭一頭確認します。ここで異常や病気が見つかったら、と畜できない場合があります。

放血

牛の眉間に衝撃を与え気絶させてから、喉の血管を切って血を抜きます。ここできちんと血を抜かないと、肉が傷みやすく、味も悪くなってしまいます。



トレーサビリティ

牛の耳には、10ケタの個体識別番号が記載された札が付いています。牛一頭一頭の生産から流通・小売に至るまでを、この番号で管理する仕組みのことをトレーサビリティといいます。

前処理

足首にフックをかけて吊りし、一頭ごとに83℃以上の熱湯で殺菌したナイフや機械を使って、衛生的に皮を剥ぎます。皮は皮革業者で加工され、バッグや靴などの皮製品になります。

担当課より ひとこと

牛肉には体を作るたんぱく質と、それを構成するアミノ酸（9種の必須アミノ酸含む）や鉄分、亜鉛、ビタミン類等、体を健康に保つ栄養素が豊富に含まれています。

しまね和牛は、「雑味少なく旨味が際立つ」「柔らかさを感じ、溢れ出る肉汁」「さらりとした脂はしつこさを感じない」という特徴を持っています。

そして何といても、食べる時のワクワク感はたまりません。

「しまね和牛」を食べないなんてもったいない。ぜひ美味しい「しまね和牛」をお召し上がりいただけますよう、お願いいたします。

畜産部 肉牛販売課 綿貫 真吾課長



大分割・小割・整形

搬入された枝肉は大きな部位に分割された後、余分な脂肪の除去・除骨をします。さらに細かな部位に切り分け、部分肉になります。真空包装された後、段ボール箱などに詰められます。



大きいので
上から吊りして
作業します



枝肉の格付け

牛肉の格付けの基準の一つにサシの量があり、しまね和牛はこのサシがしっかりと入っています。格付けは5等級を最高に4、3、2、1となりますが、しまね和牛はこの5、4等級の比率が高いことが特徴です。



A5ランクの
スタンプ!

巨大な
冷蔵庫には
枝肉がずらり



冷却

別室の冷蔵庫で冷却します。

精肉・販売

部分肉は精肉加工され、種類や部位、原産地、単価などを表示し、スーパーなどの店先で販売されます。



命に感謝して
「いただきます」



農家や食肉センターでは安全なお肉を
JAしまねでは、「株島根県食肉公社」



島根には誇れる
農産品がた一つくさん!

島根のいいもの 再発見!!

[直撃・生産者インタビュー]

海士町

崎みかん

今月は、隠岐どうせん地区本部。海士町で崎みかんの加工品を手掛ける、大海(おおがい)切羽さん、白石美保さんにお話を伺いました。



お話を伺った
白石美保さん(左)、大海切羽さん(右)

「まるでみかんそのものを
感じるジャム

「みかんをまるごと瓶にぎゅっと詰めました」。そんなキャッチフレーズで売り出されているみかんジャムがあります。隠岐諸島の中ノ島(海士町)の最南端にある崎集落で穏やかな潮風を受けて栽培されている「崎みかん」を100%使用した「崎みかんジャム」。みかんジャムと聞くと、マーマレードをイメージされる方が多いかもしれませんが、このみかんジャムはその概念を覆すほど、まったく違った食感に仕上がっています。皮は使用せず、素材は極力シンプルに砂糖とレモンだけ。フレッシュさを残し、まるで、みかんそのものを食べているかのような味わいが特徴。

崎みかんの復活

崎地区では昭和30年代から温州ミカンの栽培が大々的に営まれ、島内外に出荷し好評を博していました。当時は、この地区を代表する産業として発展していましたが、栽培農家の高齢化や後継者不足な

どの理由から消滅寸前まで落ち込んでいました。

そこで平成25年4月、海士町が産地復興の一つとして地域おこし協力隊を募集し「崎みかん再生プロジェクト」を立上げ、取り組みを開始しました。1

ターンで島に移住した白石さんと丹後さんの二人の男性が応募され、元々植えられていた木々に加え、新たに植樹した苗木たちを丁寧に育て、一昨年やっと実を収穫できるまでに成長しました。並々ならぬ努力の末、現在4ヘクタール、2,100本の規模で、10トンを収穫し、昔ながらの酸味と甘みバランスの妙、崎みかん”として復活を遂げることができました。そして「崎みかん再生プロジェクト

の理由から消滅寸前まで落ち込んでいました。そこで平成25年4月、海士町が産地復興の一つとして地域おこし協力隊を募集し「崎みかん再生プロジェクト」を立上げ、取り組みを開始しました。1ターンで島に移住した白石さんと丹後さんの二人の男性が応募され、元々植えられていた木々に加え、新たに植樹した苗木たちを丁寧に育て、一昨年やっと実を収穫できるまでに成長しました。並々ならぬ努力の末、現在4ヘクタール、2,100本の規模で、10トンを収穫し、昔ながらの酸味と甘みバランスの妙、崎みかん”として復活を遂げることができました。そして「崎みかん再生プロジェクト



崎集落に広がるみかん畑

ト」で加工部長を務めるのが、白石さんの奥さんでもある白石美保さんです。崎みかんを代表を務める、同じく1ターンで島に移住した大海切羽さんと共同で作ったのが「崎みかんジャム」です。

規格外がもったいない!

以前から、大海さんと白石さんを含む崎地区の女性たちで海士町産みかんの箱詰め作業を手伝っていたのですが、選別の際に規格外の傷ものが意外とたくさんあることに気がきました。それらはB級品として島内で販売することはあっても、それ以外は特に活用されていませんでした。「もったいない!どうにかならないものか」。

そんな思いから平成29年の冬、臨時力フエ”を開き、そこでみかんを使ったケーキなどを提供することになりました。その後、みかんを加工した製品も作ってみようという提案もあり、二人で試行錯誤を重ねながらジャムやジュースなどの加工品を完成させました。みかんの収穫が終わったら皮ごと真空パックに入れ冷凍保存



崎みかん本来の味を損なわないよう、すべて手作業



しておき、一年中いつでも作られるようにしておきます。材料も無添加にこだわり、崎みかんの味わいをまるごと感じられるよう工夫しています。それらは町内で販売するほか、ふるさと納税の返礼品など幅広く利用されています。「いくつもの課題を乗り越えながら商品を生み出す過程は大変ですが、新しい発見もあるので楽しさも感じています」と二人は語ります。

地域の人々の交流の場を

当初は、旧崎小学校で臨時カフェを月に何回か

開いていましたが、最近ではコロナの影響でそれもできなくなり、みかんの酵母を使ってパンを焼いて、移動販売を行っています。今後は再び、「崎みかん」



みかんの酵母を使って焼いたパン

をキーワードに定期的にカフェをオープンさせます。「この崎地区は、海士町の中でも交通が不便な位置にあります。簡単に来ることができないからこそ、色々な人に楽しんでもらえるようなカフェにしたい」と二人は考えます。また、そのカフェのオープンに併せて様々なワークショップも開催し、地域の人々の交流の場として盛り上げていくことも計画。以前は、高齢者施設の方々を招いてお茶を飲んでもらうイベントなどを行ったこともあり、島の人がいずれも違う環境でお茶を楽しんだり、色々な人とふれあえる場所としても発展させたいと願っています。



旧 崎小学校をリフォーム



たくさんの方に崎みかんの加工品を知ってほしい

現在二人が作っているジャムやジュースを購入できる場所は、島のお土産物屋さんの他、島外に数軒ほど。今後は販路を広げていき、ぜひ皆さんに崎みかんの美味しさを知ってもらいたいと意気込んでいます。島には、お土産品も少ないため、海士町の特産品を増やすということを目的にさらに商品開発をしていく予定です。また観光客がみかん農園で

ミカン狩りなどを体験し、カフェでゆっくりお茶を飲み、最後はお土産としてジャムやジュースなどを買ってもらおうという流れを定着させたいと期待に胸を膨らませています。お二人は「崎みかん再生プロジェクトと手を携えながら、地域の方々と力を合わせ、海士町の素材を活かした新たな商品開発にチャレンジしたい」と目を輝かせました。



一口メモ

崎みかんは、甘みと酸味の絶妙なバランスが特徴。そんなみかんを使ったジャムは、

現在、プレーン、洋酒（ブランドー）、シナモンの3種類の味があり、トーストにもヨーグルトにも相性抜群。また、ジュースは搾らずジャムを作る工程のように作っています。希釈タイプなので、水やソーダ、お酒などで割って味わえます。



- 購入方法・お問い合わせ先 ●
- キンニヤモニヤセンター しゃん山
- 電話 08514-2-1006

sakicafe

Instagram : sakicafe_ama

Facebook : 崎カフェ で検索



いわみ中央女性部

いわみ中央女性部は『仲間を誘い活動の輪を広げよう!~部員一人が一人の仲間を増やそう!~』をテーマに活動をしています。

令和元年度から、仲間作りの場を提供しようと女性部が主催する研修会『きてみちゃんさい』を開催しています。昨年度は、葬祭マナー研修会とレクリエーションで親睦を深め、味噌作りでは地元の料理について学び、地域の方と交流することができました。

今年度は、コロナの影響で味噌作りのみの開催となりましたが、感染拡大防止策を十分に取ったうえでの開催でした。

これからも、仲間意識を強く持ち、部員同士一丸となり地域で輝く女性部を目指して、様々な活動に取り組んでいきます。



一所懸命青年連盟



島根県農協青年組織協議会

JA YOUTH
会長

くさの
草野

ひろし
拓志さん



島根県農協青年組織協議会（以下、島根県青協）会長の草野拓志さん（32）は、益田市美都町で水稻、水仙、ヒヤシンスを栽培しています。

自然豊かな中山間地域では、山や獣の管理をしなければ農地は荒れ、獣害も発生します。そのため、草野さんは自然との調和を保ちながら農産物を生産し、中山間地域の維持に努めています。

また、生産者と消費者の繋がりを大切に、地域の雇用創出をしたいという強い思いから「株式会社くさひろ」を立ち上げました。

草野さんは「地域の農業を、もっと盛り上げていきたい」と今後の意気込みを語りました。



あなたもチャレンジ 家庭菜園

トマト

完熟でおいしさアップ

トマトのふるさとは日照量が多く、昼夜の気温差の大きい南米アンデス地方。生育適温は昼間25～30度、夜間10～20度です。トマトは低温に弱いので、遅霜の恐れがなくなってから植え付けます。



園芸研究家 ● 成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



品 種

大玉トマトでは「ホーム桃太郎」（タキイ種苗）、「麗夏」（サカタのタネ）などがお薦めです。中玉では「フルティカ」（タキイ種苗）、ミニでは「TY千果」（タキイ種苗）、「アイコ」（サカタのタネ）などが良いでしょう。

畑の準備

予定の畑1平方m当たり苦土石灰100gをまいて土とよく混ぜておきます。次に、120cm幅のベッドの中央に幅30cm、深さ20cm程度の溝を掘り、ここに植え付けの1週間前に基肥として1m当たり化成肥料（NPK各成分10%）200g程度と堆肥2～3kgを施しておきます。ベッドには黒のポリフィルムでマルチをします（図1）。

植え付け

植え付けの間隔は2条植えでは条間70～80cm、株間50～60cmとします。植え付け適期は、1段花房の1～2花が咲くときで、この花が通路側に向くように植えます（図2）。開花前の「若苗」を植えると、生育が旺盛になり「木ぼけ」と呼ばれる過繁茂になりがちです。

図1 畑の準備

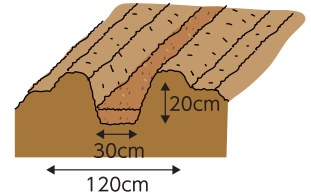


図2 植え付け

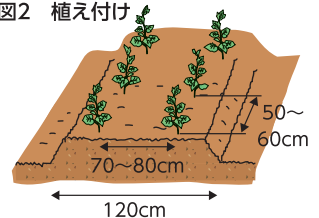
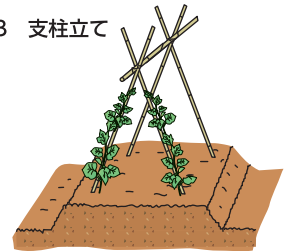


図3 支柱立て



支柱立て

2m以上の支柱を2条植えでは合掌式に組み立てます（図3）。

芽かきと摘果・摘心

脇芽は小さいうちに指で摘み取ります。1果房に果実が4～5個となるよう小さな実、変形した実を除きます。収穫果房数は4～5段として最上段の果房上の2葉を残し、摘み取ります。

追 肥

1回目は1番果がピンポン玉の頃にベッドの肩の辺りに浅い溝を切り、ここに化成肥料を片側1m当たり30g程度まき、土寄せします。ポリマルチをした場合はマルチの両側に肥料を散布し、土を掛けておきます。その後半月に1回を目安に2～3回追肥します。

病虫害防除

梅雨時の大敵は疫病で、Zボルドーなどで予防します。また、アブラムシには植え付け時の植え穴にオルトラン剤などの土壌施用剤を混ぜ込んでおくことで予防効果があり、発生したらサンクリスタル乳剤などで防除します。

収 穫

開花から収穫までの日数は、気温で異なりますが、夏季で大玉は40日前後、ミニで30日前後です。

理事会情報（1月27日開催）

【協議事項】

- ①令和3年3月1日付けおよび令和3年4月1日付け機構改革の実施について
- ②広域玉葱調製保管施設（仮称）の新設について
- ③令和2年度島根県新型コロナウイルス感染症対策 農林水産業 収益向上緊急支援事業を活用した令和3年度固定資産取得について
- ④令和2年度補助事業の実施について
- ⑤石油事業における予防規程の一部改正について
- ⑥令和3年度事業計画（基本方針・事業方針）について
- ⑦要改善J A指定に伴う再発防止策（兼体制整備計画）の策定と報告徴求命令に基づく島根県への報告について
- ⑧組合と理事との取引（契約）の承認について
- ⑨第7回通常総代会の開催日時および場所の設定について
- ⑩斐川地区本部「障害者総合支援法に基づく居宅介護事業及び重度訪問介護事業」の廃止について
- ⑪重要な就業規則制裁条項の適用について
- ⑫令和2年度仮決算監事監査報告書 整備改善を要する事項（個別意見）への回答について
（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）

令和2年度地区別座談会

質問・意見

回答要旨



営農経済部門

(1) 営農指導・販売

○今の兼業農家は農業をすることでほとんど赤字になっており、農業が儲からないとなれば新規就農へつながらず、農業が儲かると思う。地域課題についても行政と連携を取ってJAの役目を本気で果たして欲しい。

○店舗再編となれば浮く経費も出てくるので、涉外体制等にもっと力を入れて地域にも貢献できると思います。現支店も事業所として残し、農業について本気でやっていきます。

○アムスロンが他県の人に好評だ。県外の産直市等に売ってほしい。PRしても良いのではないかと。JAでも力を入れています。量がなかなか出ません。大阪の方では贈答品として売れており、コロナ禍の中でも売上を伸ばしています。

○コロナの経営継続補助金について、国の支援が受けられなかった方については何か対応があったのか。

○国の二次募集へ再度応募したり、県の事業の方へ応募したりしています。中には申請を取り止めた方もおられ、全員が利用しているわけではないので、時期等もありませんが何かあればご連絡をいただきたいです。

○わざわざ種・苗が生命でバイオセンターが無くなるが、バイオセンターを委託するとか、対応策をJAが旗を

振ってほしい。鳥取に行った時に刺身のわさびの量が全然違ったが、名産を売るための手段かも。特産品を作る指導をお願いします。

(2) 米

○来年度の米価格は今年と同じか。コロナの影響で4,000円代になるのではと噂があるが。

○需要減もあり、民間在庫が30トン程度過剰になっているようです。JAとしての作付け計画は今年同様に進め、出荷量は維持して欲しいと思っています。また、米卸の評価会では、きぬむすめ・つや姫の需要が高く、要望が高いので、コシヒカリからの品種誘導を継続して推進したいと考えます。

○米の出荷についてコロナ等で需要が減っているが、今年度の見通しはどうか、また、JAからの指導はされないのか。

○県内産のコメについては県内卸売業者、販売店の要望数量に対し供給が追いついていません。よって、前年度と同水準の作付けが良いです。但し単価は下げとなる可能性が高いです。県内外の卸業者との相対取引に取組んでいます。

○作付け面積について、来年度は変更があるのか。

○県内産のコメについては県内卸売業者、販売店の要望数量に対し供給が追いついていません。よって、前年度と同水準の作付けが良いです。

○ウツカカの被害があったが今年も続くのか。

○気候、気温、など様々な要因が考えられ、来年続くかは一概に判断できませんが、一昨年・昨年の傾向は6月に第一波第一世代が来襲し、第三波第三世代の被害が多いです。これを踏まえ時期を間違えないで防除してください。箱処理剤スクラムは効果が高いです。

○ウツカカ被害について被害状況等周知しているのか。作付けについて不安がある。現実的に出来る対策を考え情報提供してほしい。

○行政放送や研修会でお知らせしていますが、今後も早期刊の周知に取り組みます。

○ウツカカ対策について検討している事はあるか。収入保障の対象外となる。減収分の補助等や、防除するにも手間がかかり、へりで散布するなど。

○発生は年度によって状況が変わりますが、情報を早目に流し米穀課・県普及部などと対策していきたいです。最近では蚊が多く、そのせいかスズメ・カメムシが以上

に多いと感じる。スズメ対策はないか。

○餌場として地域的に集中発生していると思います。鳥おとし(疑似鳥)や反射テープなど販売していますが、有効的な方法を調べてみます。

○全般的な農作物の出来栄が気になる。水稲ではウツカカなど早期の対策と対応、きぬむすめやつや姫の栽培講習会を各地で開催しているもの、コロナ禍による周知不足は反省点です。稲作暦を例年作成していますのでご参考いただき、情報発信は早目に展開していきたいです。また、土壌分析を奨励しますのでご利用いただき土作り役立ててください。

○水稲の品種で全国的に何が多いか。またどの品種を生産したらよいか。

○全国になるとやはりコシヒカリになると思います。コシヒカリに比べ栽培が容易で近年作付けも増えてきている、きぬむすめとつや姫をJAは奨励しています。

○つや姫の苗の供給はないのか。

○各育苗センターの栽培キャパもあり、現況ではつや姫の苗を栽培していません。多方面から意見をいただいていますので検討しています。

○つや姫を作っているが、JAに出荷してほしいと言われても価格が安い。JAは新しい事をしていないように見える。農業をやりたい人への金銭面だけでなく、営業、販売努力をしてほしい。

○米穀販売については本店で集中しています。JAの買取は新米・古米同じ価格で買取をしています。地区本部としての販売努力も継続します。

○沖繩で鳥根のおいしいお米「つや姫」と販売していたが安かった。売ればいいではないかもう少し戦ってほしい。貴重な意見ありがとうございます。地区本部として販売・営業努力も継続します。

○ヘルシー元米米のカントリー受付を今年からしないと聞いたがどうなのか。

○確認して返答します。(R3年産は引き続き受付をします。しかし、年々ヘルシー元米米のカントリー入荷量が減少しており、対策、検討は必要です。)

○一昨年の飼料米精査について、6月予定が12月になった事について、他の生産者への報告はどうしたのか。

○精査が遅れたこと大変申し訳なく思っております。対象生産者へは精査時に文書で報告、お詫び致しました。

○酒米の作付けを止めたら一反当たり2万円の補助金が出るといふ事をJAも行政も認識してなかったがどういう事か。

○各再生協が窓口となって生産者へ周知しましたが、一部の再生協からは周知がなされなかったと思っております。JAからも情報周知する必要があったと思つて

おります。

○酒米について6割程度は作つてもいいと聞いている。県内、町内での需要があるのか調査してほしいのか。

○酒米についても見込みを立てて皆さんに周知していますが、コロナ禍で需要が落ち込み販売が見込めない状況です。新しい情報収集についても米穀課に繋ぎ、検証します。

○昨年の稲作ごよみの内容が間違っていたと聞いた。内容を教えてほしい。

○農業使用について誤解を生じる表記、未記載の箇所があったため訂正箇所を改めて文書通知しました。

○種もみの袋を取っておくように案内されたが、今までそのようなことは無かったのにどうなのか。

○稲が育つた際に銘柄が違うとか、他の品種が混ざっているといったトラブルがここ最近非常に多くなっています。その原因究明や責任の所在といった意味合いからお願いしているものです。

(3) 資材関係

○グリーンセンターで農薬を買うときにハンコを押すようにも言われるが、行政改革でハンコ廃止が言われるので押さないようにできないか。

○ご購入しやすいようにしたいと考えますが、農薬の取締法によって定められているので、ハンコの省略はできないことになっていきます。現行法のルールを販売者であるJAが守らないということは出来ないのをご了解ください。

○水稲農薬予約申込の時期だが、毎年、品名が変わりどれを購入して良いのかわからない。

○注文書兼説明書に散布量、農薬であれば対象の虫・病使用時期を載せていますので参考にしてください。また、営農センターにお問い合わせください。

○予約肥料、農薬について、以前の注文がわかる書類をつけてほしい。

○確認し検討、調整します。

○飼料米の一発肥料が400円程度値上がりしているがなぜか。

○はつきりとした理由は不明ですが、海外からの輸入面での関係では、ウツカカに強い品種が登録されたこと聞いたが知らせてほしい。ネオニコチノイド系が含まれていない農薬も予約注文出来るよう検討してほしい。

○予約資材として検討してみます。現在、ネオニコチノイド系の薬剤については県内でも課題としてあがっております。その為、非ネオニコチノイド系の薬剤の試験圃を設けて、選定に向けて効果

価格面での検討が行われております。

○つや姫の講習会が1月19日にあるが、資材注文申込提出期限は1月18日厳守となっている。農家は収穫が終わった時点で次の計画を立てる。昨年つや姫を作りましたが起きましたので、いろいろな機関に問い合わせたが、今年は農業を変えたいと聞いている。新しい農業なら説明を聞いてからでないと注文ができない。もう少し余裕をもって講習会の開催などお願いしたい。年内の講習会開催を希望するとともに、申込期限を延長してもらいたい。

1月19日に回答するように米穀課へ繋ぎます。

つや姫の取決めについてはJAだけではなく、島根県と協議を行っております。令和3年度の制度変更については、年明けに島根県より正式な通知があり説明会が遅くなりました。資材の注文については年内に注文書の配布や説明会を行うことはできませんので、令和4年度のつや姫の説明会については年内に行うよう努めます。又、除草剤での被害ですが、土壌の条件や使用状況により発生することはあります。薬剤の選定に当たっては、3〜4種類の薬剤の中から県内各地区本部で試験圃を設け、3年程度経過をみて協議を行い決定しております。

○展示会にてミシンを買ったがその後のフォロワーがない。教えてもらおうと思ったら説明書を見るように言われた。JAを頼りにしているのに寂しかった。

経済課を通して業者に対応できるように伝えます。

○生協とグリーンセンターでタッグを組んだ事業展開はできないか。

組織が違うので難しいと思いますが確認します。

○広報誌のカタログ(案山子)で電動モーターを約4万で購入したが、後日全く同じ商品がホームセンターで販売価格が2万2千円だった。同メーカーで同一商品の価格が何故ここまで違うのか。

大量仕入れで低価格になったのか分かりませんが、確認して回答します。

○伊藤部長より今まで以上に資材の購入をして欲しいというところですが、Uターンで新規就農した際には全ての資材をJAで購入していた時期もあります。しかしながら①担当者が頻りに異動が変わる点、②系統と山陽系の商品だけでは種類が少ない点、③組成成分の商品であれば1円でも安いものを買いたいという点から、他の商系のもので購入するようになり、実際にJA全利用の時よりも作物の生育が良くなったという経過があります。その辺をJA側でクリアしてもらわないと、組合員としても実際に今まで以上の購入は難しい。

せつ々しく気が知れた頃に担当者が変わるという指摘

は他の組合員からも同様な意見をよく聞きます。JAという大きな組織の中でずっと同じ担当者を同一部署に貼り付けが出来ないという事についてはご理解いただきたく思います。その対策として現在水稲を中心としたTACの体制に、新たに園芸専門のTACを養成し、より専門的な指導や資材の提案が出来る体制を整えようと思います。また、今年度から資材課で土壌分析を行い、そのデータを持って資材の提供を行うという取り組みを始めましたので、是非一度ご利用をいただきたいと思っております。価格については1円でも安く組合員へ資材の提供を行うために鋭意努力をしております。そのためにもある程度の量が集まらないと資材を安く提供出来ないわけですので、JA利用を今以上に増やしていただきますようお願いいたします。

(4) 農機関係

○農機センターの対応の件について、9月にコンバインの修理依頼をしたが、今日は棚卸で対応できないと言われ失望した。

担当者との電話でどのような対応があったか、耳に入っておらず申し訳ありません。このような対応が無いよう、指導いたします。

○農機センターの担当する範囲(エリア)はどこまで対応しているのか。

農機センター全体の担当エリアは、益田市、鹿足郡全体となっております。エリア担当を決めています。

○農機センターの対応について、この秋購入しエンジンオイルを交換するよう依頼したが、未だに来てくれない。JAの人員配置もあるだろうが、今まで農機の取扱をしたことが無い様な新任の担当者が大丈夫かと思心配になり、JAで購入して良かったのか考えることもある。

早急に対応いたします。担当者の育成にも努めていきます。

(5) その他

○令和4年の予想では約2億円の赤字の収益見通しなので、営農経済事業の改革を行わなければならないのは理解するが、肝心の営農事業改革の中身がわからないので諸手を挙げて賛成できない。

販売手数料の引き上げや、営農担当職員の人員削減は今の所は考えていません。現在の職員の業務における行動とレベル向上について、指導の精度を上げていくことで、営農経済事業改革を行って行きます。営農経済事業改革の計画の1億8千万のうち、5千万円は経済事業の改革によって改善していくことになってます。他業者に負けないよう組合員の皆様にもっとご利用

用していただける価格で対応できないかを考えながら供給高を上げていきたいと思っております。

○中期計画や再編等があるが、中小農家に対する支援は何かないのか。自社ブランドで何か作って独自の店舗を出す等地区的福祉にも貢献できるようなことはできないのか。

色々とJAで出来る範囲のことはやらせていただいております。匹見の方では一部移動店舗も対応しております。農業振興についても、共選でまとめた開パイを利用したりして力を入れています。中小農家についてもコロナ等の継続補助金の応募やJA独自の補助金で応援させていただきます。出来る出来ないは別として今後も努力していきます。

○経営継続持続化給付金についてJA以外でも借り入れしているケースはあるのか。

JA以外でもあったのではないかと考えられます。

○コロナ禍の中、学生への支援対策はどうなっているか。米での支援をしていきたいです。米の贈呈式等を行っています。

○ハウス全体の傷みが進んできており、被覆ビニールの使用年数が短くなってきている。割引も含めて補助を考えて頂けないか。

被覆の単なる更新については、メニューとして県、市の補助事業が無いのが現状です。JAの支援事業等が対応できるよう検討したいと考えます。

○道路交通法の改正でどのくらいの大きさから免許がいるのか。

幅175cm高さ2mを超えたら大型とみなします。公道を走行する際にはナンバープレートが義務とされています。免許取得にあたっての講習会を実施しており、座学と走行練習を西部牛市場で行い、浜田免許センターで試験を受けていただく流れです。通常自動車学校では費用として7、8万かかると聞いていますがJAでは27、500円で講習・免許取得ができるよう支援しております。

○グリーンセンターの売り出しで米粉をもらったが、もう少し女性部等に宣伝してほしい。コストは掛かると思うが、1kgを小分けしてほしい。

小分けしてほしいという要望は何つておりますが、ご要望のとおり小分けするとコストが合わないのが現実です。また、PRについては、益田市内や津和野町、吉賀町の店舗展開を継続しながら女性部内へも情報として提供したいと思っております。

○米粉の袋が味味。パッケージが良くならないか。

以前にも検討した結果、今の形になっていますが再度検討します。

○玄米を米粉にしたものがあつたら良いか。

○試したことはないで調べてみます。

○Uターンの獲得に向けて市町と連携して事業に参加取り組んでおります。

○柚子搾汁施設が新しくなったが、購入価格は従来のままである。萩に持って行けば美都より随分高い。農家にとってはかなりの収入になる。昨年の総会で購入価格についての試算を求めたが回答がない。

整理ができていないのが現状です。令和3年度に検討していく事にしています。いつまでに回答するとは言えませんが考えています。

○柚子出荷者は全員が栽培履歴をきちんと提出しているのか。問題が起きてからでは遅いので改革をしっかりとしてほしい。

○特産品の石谷のど餅の存続が厳しいことから、経営をJAがするよう考えて欲しい。

○わざわざ日原と連携して売り先の開拓を。

○わざわざの出荷が26トンあるが、錦町では山銀の職員が出向し60トンを目標にしており、品質表示が外国産では厳しくなってきたとあり、ハウス1棟当たりの収益は多いのでUターンの勧誘も可能ではないのか。

○市・町・日原フロンティア・組合と連携していきます。

○まちづくり事業の一環で花木の生産に取り組んで、会員も増えてきています。島根の花の箱では花木の出荷には小さく、新しい規格のものを作りたい。助成をしていただけないだろうか。

○出荷箱の印刷代は役場より補助金が出るよう聞いています。花木の生産者だけに箱代の補助をするという訳にはいきません。

○以前に質問した事に対して持ち帰り回答すると言われたが回答がない。すぐにわからないでもいつまでに回答するとはっきりしてほしい。

○法人で道の駅などに出荷しているが他からの振込がどこからかわからない。

○確認し検討、調整します。

○営農経済部全員で情報共有はできているのか。出来ないのあればこれからはしてほしい。

○精米機が故障したりするが、だいぶ古いんじゃないか。新しい機械にできないのか。

○前回修理をしましたが、年式などを調べて調査していただきます。

○精米所で精米したら出てきた数量が減っていたので機械を何とかしてほしい。

○現在は直つていますが、定期的に点検していきたいです。



役職員意識を統一 JAしまね西いわみ地区本部

JAしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は1月16日、益田市元町の益田市民学習センターで令和2年度第1回全役職員会議を、新型コロナウイルス感染症防止策をとるなかで開催しました。

元JA下関代表理事常務藤川信久氏を講師に招き「農業所得の向上と持続可能な収益の確保」と題して支所再編統廃合の取り組みや、ロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）を活用した購買資材の申込書の集計の自動化による事務処理の効率化や各種データ入力により栽培技術の提案によるスマート農業化など、意義のある講演を頂きました。

参加した役職員は熱心に耳を傾け、最後の質疑応答で、役職員から「生産資材関係はRPAを活用し伸びているが、販売高は伸びているのか」と質問がありました。

また本店リスク管理部からは、最近の不祥事防止策について説明を受けました。



令和3年西部家畜市場 初セリ開催



令和3年の島根家畜市場の初セリが1月12日に益田市遠田町の西部家畜市場で開かれ、益田市をはじめ、浜田市、津和野町、吉賀町から雌牛48頭、去勢牛109頭の合計157頭が上場され、JAしまねいわみ中央地区本部佐々木豊本部長の挨拶と3本締めでセリを開始し、初セリに相応しい活発な取引となりました。

当日取引では、雌牛平均価格が602,250円（税込）最高価格が797,500円（同）、去勢牛平均価格が820,994円（同）、最高価格が977,900円（同）となりました。

挨拶に立ったJAしまね本店畜産部元根正規部長は「令和2年12月までの県全体の上場頭数は3,698頭で前年比99.6%であった」と報告しました。



まちむらネットワーク

美都女性部朝市

西いわみ女性部美都支部（支部長 渡邊久）はJAしまね西いわみ地区本部美都支店の会議室で女性部員で作った野菜等を販売しました。当日は津和野町のシクラメンも販売し、大盛況でした。この取り組みは8月の盆前朝市から始め2回目の開催となります。



来店者は「地産地消で地元のおいしい野菜をたべられるのでうれしい」と話しました。



ハムの自動油圧式機械を女性部へ贈呈



JAしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は1月25日、西いわみ女性部（部長波田洋子）に益田支店でハム機械の贈呈式を行いました。

田村本部長は挨拶で「予てからハムの機械の要望がありました。女性部の皆様の活動の為に活用下さい」と話し目録を渡しました。

波田洋子部長は、「念願のハムの機械を贈呈して頂き、新たな西いわみの女性部の活動の域が広がりとでも楽しみです、安全なハムを作り、皆で美味しく食したいと思えます、本日は誠にありがとうございます」と話しました。

JA西いわみ女性部タオル帽子贈呈

JA西いわみ女性部下本郷支部（小方美津子支部長）がほっとサロン益田（ガン患者の家族の交流の場）へ2月16日、益田市久城町の専光寺でタオル帽子贈呈式を行いました。

小方支部長は「昨年女性部活動の一環として、挑戦したタオル帽子作りに、活かせる所があればと思い、ほっとサロン益田へコラボ企画として贈呈する事が出来て大変うれしく思う」と話しました。

ほっとサロン益田（野稲和男会長）は、「がん患者の苦痛を和らげる取り組みを行い、今回ほっとサロン益田が15周年記念でコラボが出来て大変ありがたい」と感謝し贈呈式を行いました。





メロン部会通常総会開催

JAしまね益田メロン部会（部長大場尚俊）は1月15日、益田市遠田町ジュンテンドー研修センタージャストホールで令和2年の通常総会を開きました。

来賓に迎えた山本浩章益田市長は「益田のメロンは特産品であり何処に出しても美味しいと評判の維持をして頂きたい」と挨拶をされました。

令和2年産の出荷実績は全体で出荷数量約598トン（前年比96・1%）、販売金額322,920千円（同101・9%）となり、6年連続で販売金額が3億円を突破した事が報告されました。令和3年産に向けた目標では、販売金額3億円を目指すと確認しました。

令和2年産共励会表彰式を行い各部の表彰者を発表し賞状とトロフィーを送りました。

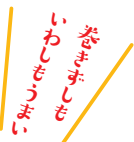
役員改選があり、部長には引き続き大場尚俊氏が、副部長には世良竜一氏と松本貴之氏が選任されました。



小規模多機能ホームにじヶ丘「豆まき」で鬼退治 鬼のパンツはいいパンツ？

JAしまね小規模多機能ホームにじヶ丘は、2月2日（節分）、ふれあい福祉センターホールにおいて、豆まきをしました。この日のために、1月頃より、鬼のお面や衣装を利用者と一緒に行いました。お面は、色鉛筆で塗り厚紙に貼り、形をさみで切りました。鬼の衣装は、病院関係より紙パンツ類の寄贈があり、その紙パンツをかわせていただき、鬼のパンツを作成しました。

職員扮する鬼の登場に「鬼は外・福は内」「鬼は外、鬼は外」と利用者全員で鬼退治をしました。その後、♪鬼のパンツ♪を合唱して、記念写真を撮りました。「あく楽しかった。鬼を退治したけいえなかった」「わっはっはあく、にじヶ丘には鬼はおらんわ」とみなさん楽しんでいただき、笑顔になれた1日でした。





(農)おくがの村 定期総会開催



鹿足郡津和野町の「農事組合法人おくがの村」は1月30日、同町の津和野温泉なごみの里で来賓にJ Aしまね西いわみ地区本部の田村清己本部長らを招き、定期総会を開催しました。同法人の糸賀盛人代表理事は「令和2年の社会情勢はコロナの影響受けた年となったが、自然界は割と安定していた。今年も元気で働き、きれいで美しい、おくがの村にしよう」と話しました。総会は令和2年度活動報告や令和3年度活動計画が承認され、参加した組合員は圍場整備も完成まであと僅かとなり、少しでも草刈りを減らして元気で農業に取り組みたいと話しました。



告や令和3年度活動計画が承認され、参加した組合員は圍場整備も完成まであと僅かとなり、少しでも草刈りを減らして元気で農業に取り組みたいと話しました。

健康がいちばん 益田市飯田健康モデル協議会



益田市飯田町の「飯田健康モデル協議会」は1月30日、同市の飯田子育て支援館で来賓にJ A島根厚生連健診業務部の三ヶ尻薫部長らを招き、通常総会を開きました。同協議会の有福祉美会長は「コロナの影響で思う活動ができなかったが、今年は体調管理に努め元気に活動しよう」と話しました。総会は令和2年度活動報告や令和3年度活動計画が承認され、参加した会員は、健康は自分たちの手で守る決意を新たにしました。

島根県農林水産部長が感謝状を贈呈



島根県は昨年1月14日に亡くなられた津和野町の(七)渡邊重利氏に感謝状を贈呈しました。わくわくつわの協同組合理事長糸賀盛人氏の働きかけによるもので、渡邊氏が県指導農業者および指導林家として後継者の育成や集落営農の発展等に努められた功績を県が称えようと実現したものです。2月2日渡邊さんの自宅で行われた贈呈式には島根県農林水産部長鈴木大造氏や県・町の関係者及びわくわくつわの協同組合の役員が集まり、鈴木部長が感謝状を読み上げた後、妻の佐枝子さんに手渡しました。佐枝子さんは「農業と林業に熱心で、好きな山で亡くなった主人の志を引継いでいきたい」また次男の利生氏は「父に感謝し前を向いていきたい」と話しました。式の終了後には参加者で重利さんの思い出を語りあいました。

上げた後、妻の佐枝子さんに手渡しました。佐枝子さんは「農業と林業に熱心で、好きな山で亡くなった主人の志を引継いでいきたい」また次男の利生氏は「父に感謝し前を向いていきたい」と話しました。式の終了後には参加者で重利さんの思い出を語りあいました。

西いわみ地区本部の自己改革の取り組み 令和2年度地区別集落座談会を開催しました

12月から1月にかけて座談会を29会場で開催し、414人の組合員の皆様にご出席を頂きました。その内、総代の出席は72人（総代数113人に対して63.7%）となりました。開催時におきましては多くのご意見を頂いたところです。その内容につきましては、3～4月の広報誌に殆ど掲載することと、6月開催の総代説明会でもご説明をする考えです。これは座談会での質問に答えるもので、JAの自己改革の一つと考えています。



JAではこれからも自己改革実現のため、皆様方から頂いたご意見をできるだけ業務に活かすよう努めていきます。

4月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部益田中央支店金融課
年金相談センター（0856-22-8680）は、
平日（8:45～17:00）いつでも
ご相談いただけます。

4月の年金相談会

4月15日(木) 柿木支店

15:00～19:00 JA年金相談員

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

川柳「ふきのとう」の投稿数 津和野町11通、吉賀町2通、益田市16通

- | | | | |
|---------------|-------|--------|----------|
| 川べりに 春を告げるか | ふきのとう | (益田市) | 齊藤千鶴枝さん |
| 見つけたぞ 草にかくれた | ふきのとう | (益田市) | 和崎富久代さん |
| 路のとう わたばしかむり | 春をまつ | (益田市) | 村上登美子さん |
| 荒畑で 久しく出合う | ふきのとう | (益田市) | 西坂 蔵人さん |
| 山あいぞ じつと春待つ | ふきのとう | (益田市) | 初山 敏子さん |
| 寒空に そつと芽をふく | ふきのとう | (益田市) | 山下 昭子さん |
| 春風に そつと顔出す | ふきのとう | (益田市) | 小笠原かよみさん |
| 春近し ふきのとうが | 顔を出す | (益田市) | 梅津 穂さん |
| 天ぷらで 春の香りの | ふきのとう | (益田市) | 両見かすみさん |
| ふきのとう ちよつぴり苦い | 春の味 | (益田市) | 佐々木いと子さん |
| 喧嘩して 後ほろにがき | ふきのとう | (津和野町) | 高谷喜里栄さん |
| まだ寒い 庭で見つけた | ふきのとう | (津和野町) | 中井富美子さん |
| 強いなあ もうお出ましの | ふきのとう | (津和野町) | 大羽 克巳さん |
| 春先の 初物一番 | ふきのとう | (津和野町) | 大羽 ミヤ子さん |
| 里山に 春が近しと | ふきのとう | (津和野町) | 大庭 定さん |
| ふきのとう コロナの禍で | 苦い顔 | (津和野町) | 古山 包子さん |
| 春待ちて 食卓にぎわう | ふきのとう | (吉賀町) | 安富 亮子さん |

お題 「ふきのとう」

5月のお題は「こいのぼり」です
ご応募お待ちしております

読者の川柳



にしいわみひろば

川柳 応募方法

●葉書に
●あて先

川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。●締切 令和3年4月15日（当日消印有効）
〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課



島根県農業協同組合 西いわみ地区本部 人事異動

- 1. 退職** [令和3年2月28日付] 【正職員】
- | | | |
|-------|------------|--------|
| 松本 慎司 | 益田中央支店 | (定年) |
| 中村 力 | 益田東支店 | (定年) |
| 新田 輝行 | 益田中央支店業務課 | (依願退職) |
| 高田 力哉 | 益田中央支店共済課 | (依願退職) |
| 斎藤 久恵 | 益田東支店金融共済課 | (依願退職) |
| 加藤 美咲 | 津和野支店金融共済課 | (依願退職) |
| 大箭 祐弥 | 六日市支店金融共済課 | (依願退職) |
- [令和3年3月31日付] 【嘱託職員】
- | | | |
|-------|------------|--------|
| 大庭美由紀 | 営農経済部指導販売課 | (依願退職) |
| 広田 顕二 | 日原支店金融共済課 | (期間満了) |
| 八川 真奈 | 益田中央支店業務課 | (依願退職) |
| 河角 朗 | 六日市支店金融共済課 | (依願退職) |

- 2. 採用** [令和3年3月1日付] 【嘱託職員】
- | | |
|-------|------------|
| 松本 慎司 | 営農経済部営農企画課 |
|-------|------------|

- 3. 異動** [令和3年3月1日付]

新任部署・職位		氏名	旧任部署・職位
本店	畜産部肉牛販売課	景山 瑛洋	営農経済部西部畜産課
	金融部金融企画課	西田 博明	美都支店金融共済課複合渉外
営農経済部	営農企画課	澤木 希美	中西支店金融共済課
	指導販売課	福原恵美子	益田中央支店金融課
	米穀課長	吉部 大祐	営農経済部米穀課
	米穀課長補佐	永戸 秀一	津和野経済センター長
	農機拠点センター長	城市 浩史	営農経済部農機拠点センター長
企画総務部	統括部長兼企画総務部長	竹長 隆	統括部長兼企画総務部長兼ふれあい課長
	企画総務部次長兼経営管理課長	森本 司	企画総務部経営管理課長
	総務課長	中川 智彦	企画総務部総務課長補佐
	総務課付	大畑 正一	企画総務部総務課長
	総務課付	三浦香代子	営農経済部営農企画課
	総務課付	長島 昭夫	日原支店金融共済課複合渉外
	総務課付	林 麻美	益田支店金融共済課
益田中央支店 (西いわみ統括支店)	ふれあい課長	椋木 洋子	匹見支店金融共済課長
	西いわみ統括支店長兼益田中央支店長	椋木 鉄也	西益田支店長兼経済課長
	益田中央支店次長	濱田 三郎	益田中央支店金融課長
	金融課長兼年金相談センター長	松浦 利幸	津和野支店金融共済課長
	融資課	中谷 賢太	本店融資部農業金融課
	融資課	日高 規行	津和野支店金融共済課
	業務課長	岩本 豊	全共連島根県本部自動車損害調査部
	業務課LA	原田 利治	西益田支店金融共済課複合渉外
	業務課複合渉外	大島 進也	高津支店金融共済課
	中吉田出張所長補佐	大庭 奈穂	西益田支店金融共済課長補佐
中吉田出張所	三浦 邦昭	美都支店金融共済課	
益田東支店	益田東支店長兼経済課長	大庭 伸次	益田中央支店次長
	金融共済課長	渋谷 浩治	益田中央支店中吉田出張所長補佐
	金融共済課	石田なおみ	益田東支店金融共済課複合渉外
	金融共済課	豊田美寿々	益田東支店金融共済課複合渉外
	金融共済課LA	原 亮太	津和野支店金融共済課複合渉外
	金融共済課複合渉外	大賀 美里	高津支店金融共済課複合渉外
益田支店	益田支店金融共済課	吉川 美香	高津支店金融共済課複合渉外
	金融共済課LA	宮内 猛虎	益田支店金融共済課複合渉外
高津支店	金融共済課	小野美佐子	益田中央支店中吉田出張所
	金融共済課LA	中谷 節佳	益田中央支店中吉田出張所複合渉外
	金融共済課複合渉外	山本 真衣	益田東支店金融共済課



新任部署・職位		氏名	旧任部署・職位
西益田支店	西益田支店長兼経済課長	佐々木 暢	益田東支店金融共済課長
	金融共済課	桐田三奈子	中西支店金融共済課複合渉外
	金融共済課	和崎 美恵	中西支店金融共済課
	金融共済課LA	齋藤 典子	高津支店金融共済課複合渉外
	金融共済課複合渉外	石川 創士	西益田支店金融共済課
中西支店	金融共済課長	豊田 健二	本店金融部金融企画課長補佐
	金融共済課	山根 愛	益田東支店金融共済課
	金融共済課LA	藤原 愛子	益田中央支店共済課LA
美都支店	金融共済課	岩崎 悦子	高津支店金融共済課
	金融共済課複合渉外	田川ひろの	美都支店金融共済課
匹見支店	金融共済課長	中島 勇一	中西支店金融共済課長
	金融共済課	齋藤早恵子	企画総務部総務課付
	金融共済課	神田 章	匹見支店金融共済課
津和野支店	金融共済課長	石田美津江	津和野支店金融共済課
	金融共済課	木村恵理子	益田東支店金融共済課
	金融共済課LA	澄川 一浩	津和野支店金融共済課複合渉外
	金融共済課複合渉外	岡本 悠	六日市支店金融共済課複合渉外
	津和野野経済センター長	川上 幸夫	営農経済部次長兼米穀課長
日原支店	金融共済課	浜崎 友	企画総務部ふれあい課
	金融共済課	佐々木芳宏	匹見支店金融共済課
	金融共済課LA	山内 理恵	日原支店金融共済課複合渉外
	金融共済課複合渉外	芝田かおり	日原支店金融共済課長補佐
柿木支店	金融共済課複合渉外	内田絵理香	六日市支店金融共済課
六日市支店	金融共済課	赤松 心	益田中央支店融資課
	金融共済課	城市 宏幸	柿木支店金融共済課
	金融共済課LA	上田 浩平	六日市支店金融共済課複合渉外
	金融共済課複合渉外	渡邊 省吾	柿木支店金融共済課複合渉外

信用手数料変更のお知らせ

いつもJAしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

令和3年4月1日(木)から、手数料を変更させていただきます。

当JAでは今後とも、組合員・地域利用者の皆さまにご満足いただき信頼される地域金融機関として、サービスの充実を図ってまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。



変更内容

◆ 為替手数料 (1件あたり/消費税含む)

種類	お支払方法	振込金額	当JAあて		系統金融機関あて		他行あて
			同一店舗内あて	他店舗あて	県内	県外	
振込手数料	JA・JF キャッシュカード による振込	5万円未満	無料		110円	440円	
		5万円以上			330円	660円	
	JA・JF以外の キャッシュカードに よる振込	5万円未満	220円	330円	660円		
		5万円以上	440円	550円	880円		
	現金	5万円未満	無料	220円	550円		
		5万円以上		440円	770円		
窓口 (電信・文書)	貯金口座からの 振替	5万円未満	110円		330円	550円	
		5万円以上	330円		550円	770円	
	現金	5万円未満	330円		550円	770円	
		5万円以上	550円		770円	990円	

振込手数料のうち窓口における当JA同一店舗内あて振込手数料を変更いたします。

手数料については、店頭もしくは、

JAしまねホームページ掲載の「信用手数料一覧」でもご確認いただけます。





農業用廃プラスチックの回収について

回収実施日

会期 **4月13日(火)益田市**
4月20日(火)津和野町・吉賀町

回収時間

午前 **9:00~11:30**

回収指定場所

益田市	J A 営農指導センター
	河成集荷場
	益田開発研修センター
	J A 美都支店
	J A 匹見支店

津和野町	J A 津和野経済センター
	J A 山下出張所
吉賀町	J A 日原支店
	J A 柿木支店
	J A 六日市支店

回収対象物

- 肥料・飼料等のポリ袋
- 農業用塩化ビニールフィルム(農ビ)
- 農業用ポリエチレンフィルム(農ポリ)
- あぜ波板・育苗箱等

処理物の分別方法

(分別にご協力お願い致します)

- 農業用フィルム(農ポリ)
- 農業用フィルム(農ビ)
- 肥料袋・飼料等のポリ袋
- あぜ波板・育苗箱等

●荷造りにあたっての注意点
荷造りは、処理の際に取扱いやすいよう、10kg程度の大きさにし、縛ってください。



●回収できないものについて

処理都合上、紙製品は回収できません。入れ物として持って来られた場合でも、中身を出してお持ち帰り頂きますのでご理解ご協力お願い致します。

※委任状を書いていただきますので、必ず印鑑(引落しを行う通帳のもの)をご持参ください。処理経費(100円(税別)/kg程度)については、回収実績(重量)に応じて、後日請求いたします。

島根県農業協同組合 西いわみ地区本部・石西地域農業用廃プラスチック適正処理推進協議会

グリーンセンター各店で 簡易土壌診断

無料
です

はじめました



「野菜の生育が悪い」「肥料をどれだけやればいいのか」などの家庭菜園でのお困りはありませんか？

J Aでは、店舗改革の一環として組合員の皆さまの営農に役立てるため、グリーンセンター店舗で簡易土壌診断を始めました。
どなたでも、いつでもご利用いただけますので、この機会にあなたの畑の土も診断してみませんか？

無料で簡易的な 土壌診断を実施します

- ①お客様の圃場の土(握りコブシ分)を取る。
- ②当日ビニール袋もしくは、紙袋に入れて持って来る。準備はこれだけでOK!

1. 実施店舗：以下の4店舗です

- 益田グリーンセンター ●グリーンセンターひまわり(日原)
- グリーンセンターしろやま(津和野) ●六日市グリーンセンター

2. 測定内容

- pH(ペーハー) → 土の酸度が分かります
- 硝酸態窒素 → 土の肥料分の濃度が分かります

3. 診断の流れ

- ①土を採取
 - ②実施店舗に持ち込む
 - ③その場で測定
 - ④担当者が施肥をアドバイス
- ※店舗の状況によりお待ちいただく場合もあります

4. 土壌の採取

- 表土1cmを除いて、移植ごて1杯分(約100g)程度採取(施肥する前の畑の作土)
- ※同じ圃場であれば数か所採土して混ぜ合わせることをおすすめします

pH・ECを診断！作物にあった土になるようその場で処方箋をお出します！注：必ず土を持参してください。

大型特殊自動車免許(農耕車限定) 取得準備講習会の開催(お知らせ)

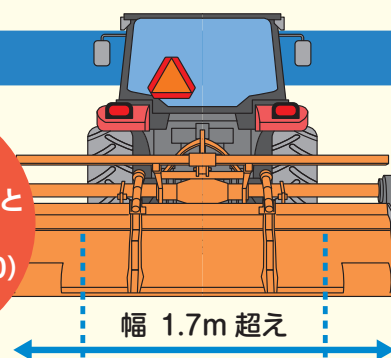
道路運送車両の基準緩和によって、一定条件を満たした状態に限りトラクタに作業機（ロータリー・ハロ一等、けん引式でないもの）を付けたままで公道を走行することが可能となりましたが、作業機本体の幅が1.7mを超える作業機を付けて公道を走行する場合、大型特殊免許（農耕限定でも可）が必要となります。

下記により、農耕車限定の大型特殊自動車免許の取得に向けた準備講習会を開催いたしますので、希望される方は申込みください。

I 講習日及び取得試験日について

講習日	試験日
令和3年6月24日(木)	6月28日(月)
6月25日(金)	6月29日(火)
7月1日(木)	7月5日(月)
7月2日(金)	7月6日(火)

講習会は
午前の部
(9:00~12:00)と
午後の部
(13:30~16:30)
各5名



II 準備講習会について

1. 講習場所：「JAしまね西部家畜市場」益田市遠田町954
2. 対象者：JAしまねの組合員であり、普通自動車免許を取得されている方
運転免許証の住所が島根県の方
3. 定員：40名
4. 費用：27,500円(税込)／名
5. 申込方法：令和3年5月10日(月)までに、最寄りのJA各支店に
配架してある「受講申込書」をご提出ください。
6. 講習内容：①試験にあたっての留意事項等 ②実機確認、走行練習



III 取得試験について

1. 試験場所：島根県西部運転免許センター
浜田市竹迫町2385番地3 TEL：0855-23-7900
2. 対象者：準備講習会を受講された方
3. その他：詳細については、準備講習会時にご説明いたします。

IV 注意事項

1. 講習日及び取得試験日の希望は受け付けかねますのでご了承ください。
2. 定員を超える場合は、抽選とします。
3. お申込者には、抽選結果と講習会日・試験日を1ヵ月前にご案内します。
4. 講習会の受講は、試験の合格を約束するものではないことをご確認ください。

問い
合わせ先

JAしまね西いわみ地区本部営農経済部営農企画課

TEL：0856-23-1911 FAX：0856-24-0453



西いわみ地区本部からのおしらせ

JALまね × メガネの三城 **メガネ・補聴器 巡回サービス**

こんにちは。『メガネの三城』移動型店舗店長の狩野と申します。みなさまの町のJA各支店へお伺いさせていただいております。メガネ、補聴器の調整、ご相談などお気軽にお立ち寄りくださいませ。JA(タナカ)様でお求めの方はもちろん、他店でご購入の方も大歓迎です。

～ 無料で出来ること、お役に立てることがたくさんあります。～

選べる
レンズ付
メガネ一組
¥12,000～

選べる
レンズOD
全粒1組
¥8,000～

「おさいふカード」会員様へ
優待割引
補聴器 メガネ一式
5% OFF!! 10% OFF!!

三キオリジナル補聴器
らくみみ
MKシリーズ

『お問合せ、訪問のご相談はこちらへ』
090-6955-1612
営業時間(月～金 9時～17時、その他特別営業日)
メガネの三城
『移動型店舗 クーリエール』
認定補聴器技術者・SS認定眼鏡士
店長 狩野 昭弘

令和3年4月の巡回日程

日	月	火	水	木	金	土
				1 先負	2 仏滅	3 大安
4 赤口	5 先勝 西益田支店 9時～12時	6 友引 美都支店 9時～13時	7 先負 匹見支店 9時～14時	8 仏滅 津和野経済 9時～13時	9 大安 柿木経済 9時～13時	10 赤口
11 先勝	12 先負	13 仏滅	14 大安	15 赤口	16 先勝	17 友引
18 先負	19 仏滅 日原経済C 9時～14時	20 大安 美都温泉 9時～14時	21 赤口 匹見支店 9時～14時	22 先勝 六日市経済 10時～14時	23 友引 益田(展示会) グリーンセンター 9時～17時	24 先負 益田(展示会) グリーンセンター 9時～16時
25 仏滅	26 大安	27 赤口	28 先勝	29 友引 昭和の日	30 先負	

調査・お見積 **無料**

断熱リフォーム

足元快適

家族みんなが
安心・快適ね!!

発泡ウレタン施工

床下断熱

お問合せ・お申込みは...

西いわみ地区本部 経済課 ☎0856-23-0914
益田市中西田町1001-1

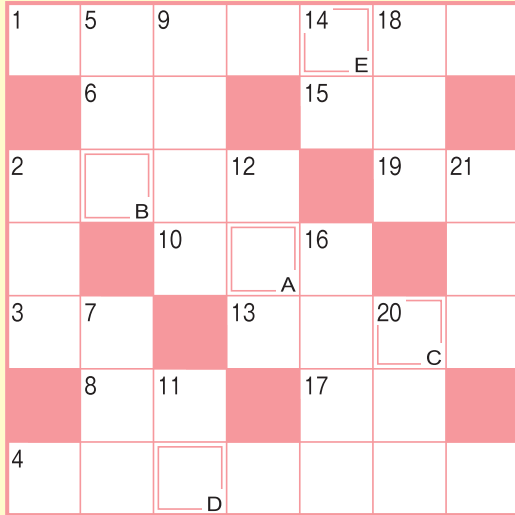
JA全農基本契約業者「株式会社 鹿児玉商会」特約施工店

取扱業者 **株式会社 コタマサイエンス** 益田営業所 ☎0856-22-5390
〈本社〉〒690-0048 松江市西塚島2-8-23 〈営業所〉松江・江津・隠岐・鳥取・倉吉・米子・広島 **コタマサイエンス** 株式会社 www.kodama-s.co.jp

CrossWord クロスワード パズル Puzzle

二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ②お稲荷さんのお使いです
- ⑤小さな子どもに読み聞かせることも
- ⑦—を聞いて—を知る
- ⑨ひいて木を切ります
- ⑪赤、白、八丁といえば
- ⑫授業が始まる前に鳴ります
- ⑭4月1日のエイプリルフールにはついていいとか
- ⑯金太郎は長じて坂田—となりました
- ⑰にっこりするとへこみます
- ⑱精製してガソリンを作ります
- ⑳日光市の景勝地の一つ、—の滝

ヨコのカギ

- ①東京の桜の名所。西郷隆盛像があります
- ②ランチュウやコメットはこの一種
- ③ドライバーで締めたり外したり
- ④威力があつて速い球のこと
- ⑥ムジュンのムが表す物
- ⑧矢をつがえます
- ⑩スマホの検索—を削除した
- ⑬うずら豆は、—豆の品種の一つです
- ⑮靴を数えるときに使う言葉
- ⑰1000gは1—です
- ⑲漢字で書くと木瓜。美しい花が咲く植物です



応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「J A商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒698-0024 益田市駅前町15-1

J Aしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係

2021年4月2日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「シュンミン」

チ	ラ	シ	ズ	シ	サ
ホ	オ	タ	ワ	イ	
ネ	ツ	テ	シ	ユ	
ズ	コ	ン	ト	ウ	
ミ	ジ	ン	コ	ク	キ
ト	ツ	パ	ハ	イ	
ス	キ	ン	ケ	ア	

俳句の広場

選句者 「白魚火」 編集長・副主任
安食 彰彦 先生

最優秀賞

眼鏡拭く春愁の息吹きかける

出雲市 竹田喜久子様

（評）心うきたつ春のひと時であるが、ふと感じる哀愁のような、そんな気分になる時、息をかけて眼鏡をゆつくり拭いてみる。

優秀賞

一本の雪の轍を犬連れて

出雲市 小豆澤典子様

楕円なる気泡閉じ込め氷柱伸び

松江市 稲田 忠徳様

起きて先づ妻の背中に懐炉貼る

出雲市 藤江 堯様

佳作

丸襟と明朝体が似合う春
ボタン鍋いつも同じ具も顔も
成りますと答える役の成木せめ
折れてなほ咲き続けたる野水仙
スコップに一杯の雪重かりし

大田市 前迫あかり様
大出雲町 矢部 英子様
益田市 伊藤世以子様
出雲市 星野 和子様
大田市 大國千登世様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへも是非ご応募ください！

「家の光」4月号 定価922円（税込）
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。

※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

※応募作品は自作で未発表のものに限ります。

※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。

※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1

J Aしまね ふれあい福祉課

「俳句の広場係」または「川柳の広場係」

F A X : 0852-67-7708

Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「J A商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

島根をもっと元気になりたい ～一緒にJAで働きませんか～

JAしまねは「農業振興」「地域振興」「地域貢献」を積極的に展開し、組合員はもとより県民そして次世代を担う若者・子どもたちとともに、大地の恵みと食文化の尊さを継承していきます。

「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」

- 地域の資源を生かし、希望と活力に満ちた農業を実現します
- 地域の文化を守り、心豊かに安心して暮らせる地域社会を創造します
- 水と緑を育み、豊かな大地と食を次世代に引き継ぎます

「信頼、満足、熱意、みんな一番」

- 「し」……組合員・利用者からの信頼、一番をめざします
- 「ま」……組合員・利用者の満足、一番をめざします
- 「ね」……仕事への熱意、一番をめざします



JAしまね 令和4年4月 採用職員募集のご案内

- 募集職種 正職員(総合職)
- 募集区分 本店採用(転居を伴う配置の可能性があります)、地区本部採用(原則転居を伴う配置はありません)
- 応募資格 ①令和4年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校卒業見込の方
②大学院・大学・短大・高専・専修学校を卒業して3年以内の方
- 採用予定 若干名
- 提出書類 履歴書(JA指定)、卒業見込証明書または卒業証明書、学業成績証明書、受験票添付用写真1枚(タテ4cm×ヨコ3cm、6ヶ月以内撮影)
- 受付期間 令和3年4月1日(木)～5月7日(金)期間内必着
- 選考方法 筆記試験、面接試験、小論文試験(一次選考:令和3年6月実施予定)
- 応募方法 マイナビ2022よりエントリーのうえ、提出書類を受付期間内に下記まで郵送または持参にてご提出ください。

※採用条件など詳しくはJAしまねHPまたは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先(書類提出先)

〒690-0887 島根県松江市殿町19-1
JAしまね 総務部 人事課
担当：三島、奥井
TEL：0852-67-7711
FAX：0852-67-7714
ホームページ
<http://ja-shimane.jp/>
E-mail
jijinji.hon@ja-shimane.gr.jp



マイナビ2022
マイナビでエントリー受付中



健康 散歩

けんこうさんぽ



減塩して病気を予防しましょう

日本人の多くは塩分を摂りすぎているといわれています。塩分の摂りすぎは、高血圧や心筋梗塞、脳卒中等の病気の原因になります。これらの病気を予防するために、日頃からの「減塩」が重要となります。

昨年、日本人の食塩摂取の目標値が改定されました。男性は1日7.5g未満、女性は6.5g未満となっています。実際には男性は1日11.0g、女性は9.3g摂取しており、目標値に遠く及ばないのが現状です。適正な塩分摂取量に近づけるため、減塩のポイントを紹介します。

まず薄味を心がけましょう。少しずつ味を薄くすることで、味の変化に慣れていきます。また酢や香辛料を適度に加えることで美味しく感じられるようになります。レモンやゆずなどの柑橘系の搾り汁を加えても酸味が増し、味のバリエーションが増えます。

加工食品にも気をつけましょう。加工食品には塩分が相当量使用されています。最近では加工食品の栄養成分表に食塩相当量が記載されている場合もありますので、参考にするとよいでしょう。

和食と洋食をバランスよく食べることも大切です。和食は低カロリーではありませんが、煮物や汁物には塩分が多く含まれていますので、注意が必要です。洋食は脂肪は多いですが、塩分が少ない面もありますので、同じ食材でも調理法を変えてみるのもひとつの方法です。

今回あげたもの以外でも減塩して美味しく食事をする方法はたくさんあります。食事を楽しみながら減塩をして健康に過ごしましょう。



JA島根厚生連



島根うまれの食材レシピ

しまねうれしび

島根県立松江養護学校 乃木校舎「みのり亭」篇



今月の「しまねうれしび」は、平成30年に開催された「第3回食の縁結び甲子園全国大会」で、みごと優勝された島根県立松江養護学校乃木校舎のみなさんです。



「みのり亭」接客担当のみなさん

松江養護学校高等部（乃木校舎）の食堂運営作業学習の場でもある「みのり亭」は、毎月4～5日（不定期）オープンし、地域の方も利用されています。平成24年から続く「みのり亭」の評判は口コミで広がり、リピーターも増えてきました。

地元の食材を使用し、オリジナルの栄養バランス表である「まごたちは（わ）やさしいに」を基本として、今まで学んだ知識や経験をもとに、試作を行いながらメニューを考案します。この日も生徒らは、朝早くから手際よく調理作業に取り掛かり、11時半のオープン時には、予約のお客様で満席となりました。

今回は、そんな「みのり亭」自慢のメニューをご紹介します。ぜひ皆さんも作ってみてください。JAしまねは食を通じて、これからも「みのり亭」の活躍を応援します。



「島根県立松江農林高校」で収穫されたお米も使用!

- 本日のメニュー
- ・さつまいもご飯
 - ・みそ汁
 - ・サバロールキャベツ
 - ・くにびきキャベツとごぼうの甘酢
 - ・りんごケーキ
- 500円



調理、接客、会計と、すべて生徒が行う



本日のメニューの栄養バランスを紹介。
[は]は、発酵食品
[わ]は、ワカメなどの海藻類
[こ]は、お肉など

「みのり亭」へのお問合せは 島根県立松江養護学校 TEL0852-21-3673まで

くくにびきキャベツをたっぷり使った サバロールキャベツ



揖屋干拓地でキャベツの栽培が盛んなことから、考案したレシピです。サバ缶さえあれば、いつでも作れます。



●材料（5人分）

- サバ水煮（缶詰の物）…… 10切れ
- キャベツ…………… 10枚
- 水…………… 200ml
- トマト缶…………… 1缶（400g）
- みそ…………… 大さじ1.5
- 固形コンソメ…………… 1個
- スライスチーズ…………… 5枚

- ★ トマト缶…………… 1缶（400g）
- みそ…………… 大さじ1.5
- 固形コンソメ…………… 1個
- カレー粉…………… 小さじ1/2
- しょうゆ…………… 小さじ1
- 砂糖…………… 小さじ1
- レタス…………… 適量
- しめじ…………… 1/3袋

●作り方

- ①キャベツを1枚ずつはがして大きめの皿にのせ、ふんわりラップをする。電子レンジで600ワットで5～6分加熱する。
- ②葉がしんなりしたら、電子レンジから取り出して冷ます。
- ③キャベツの葉を広げて、サバ水煮とスライスチーズを包む。包み終

- わりを下にして、鍋に敷きつめる。
- ④③の鍋に水、★の調味料を入れ煮る。
- ⑤グツグツして軽くあくを取ったら、蓋をして弱火で30分、しめじも加えて煮込む。
- ⑥深皿にレタスを敷き、ロールキャベツを盛って完成。

秋鹿ごぼうも使おう くにびきキャベツとごぼうの甘酢



酢は疲労回復に効果があります。さっぱりとした味なので、揚げ物と一緒にどうぞ。

●材料（5人分）

- キャベツ…………… 4枚
- きゅうり…………… 1本
- ごぼう…………… 40g

- ★ 酢…………… 大さじ3
- 砂糖…………… 大さじ2
- 塩…………… 少々

●作り方

- ①キャベツはよく洗って芯を切り、5cm角に切ってザルに入れておく。
- ②きゅうりは洗って、輪切りにする。
- ③ごぼうは洗って、薄切りにする。その後熱湯で30秒茹でる。
- ④ボウルに①のキャベツと②のきゅうりを入れて、塩をパラパラとふりかけ、手袋をして手で混ぜ合わせる。しんなりとなったら、その

- まま20分置く。
- ⑤④を絞って水分を捨てる。ボウルに入れて③のごぼうを加える。
- ⑥★の調味料を小さなフライパンに入れて火にかけ、よく混ぜる。煮立ったら火をとめる。
- ⑦⑥が熱いうちに⑤の中へ入れ、混ぜあわせ30分置いて冷ます。
- ⑧器に盛って完成。

【編集後記】

春は気持ちが入り立つと同時に別れと出会いの季節です。自分が歩いてきた道を振り返ってみると、常にたくさんの方に支えていただいたことを改めて痛感し、出会えたご縁は私の大切な財産となりました。さあ、新しいスタートです！期待と少しの不安を胸に、この春からの、すてきな出会いを楽しみにしています。（木村）